



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いただ
けます。▶



2021年
11

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

常識を打ち消し次のステージへ挑戦

2021経営研究集会の開催せまる



来る十一月十九日(金)、桐生市内の桐生グランドホテル(Zoom併設)を会場に、支部を越えた学びの場「二〇二一年経営研究集会」が開催されます。基調講演の講師には、(株)バニッシュ・スタンダード、代表取締役・小野里寧晃(おののさとやすあき)氏を迎えます。昨年は、コロナウイルス感染拡大の影響で中止となっていました。各支部から選出された実行委員会メンバーは、会議を止めることなく準備を重ねております。

七月には、小野里社長と実行

委員会がオンライン上で打合せを行いました。波瀾万丈な小野里氏の経歴と、急成長中の経営体験を聞くことができ、講演への期待値は上がる一方でした。十一月の各支部例会は「経営研究集会に結集」となります。コロナ以前と同じ経営とはなりませんが、学びの多い研究集会となるよう、皆さまのご参加を

お待ちしております。※お申し込みは早めに！詳細は、群馬同友会ホームページもしくはQRコードから、経営研究集会特設サイトをご覧ください。バニッシュ・スタンダード十周年で作成された動画(リンク)など、リーフレットに載せられない研究集会の情報満載です！

群馬中小企業家同友会 【2021経営研究集会】

●講演テーマ

常識を打ち消し 次のステージへ挑戦

ルールに縛られない自由な精神・思想こそ、最高の力

講師 株式会社 バニッシュ・スタンダード
代表取締役 小野里 寧晃氏

●開催概要

◆日時: 2021年 11月19日(金) 12:30受付 13:00~20:00 (予定)

◆会場: 桐生グランドホテル or Zoom
TEL 0277-53-6211
〒376-0011 群馬県桐生市相生町5丁目111-3
※会場は急遽、変更となる場合がございます

◆参加費: 一人3,000円(参加方法に関わらず)
交流会参加: 別途2,000円

◆対象: 会内外の経営者及び幹部社員

◆主催: 群馬中小企業家同友会
URL <http://gunma.douyu.jp/> TEL 027-232-0001
〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F



詳細は特設サイトをチェック!!





第3回社会連携シンポジウム(オンライン)

学校・仕事・地域社会をつなぐ

十月二十一日(木)、共同求
人部会設置による「第三回社会

連携シンポジウム」の第一回が
開催されました。

前年に続いて新型コロナウイルスの影響から「Zoomによるオンラインセッション」にて設置。実行委員会には共同求人部会のメンバーはもちろん、経営労働部会、共育部会の両部会長、教育機関の先生方にも加わっていただき、互いに意見を出し合いながら内容やプログラムなどを検討してきました。

同シンポジウムの開催目的は、これまでと同様に「学校・仕事・地域社会をつなぐ!」。今回は「SDGsを通して、学校・企業の目線から地域連携を考える」を全三回の共通テーマとして企画され、第一回セッションには県内各地の高校教諭や行政関係者、他県同友会を含む会員経営者・幹部社員など総勢六十五名が参加しました。

関口実行委員長の開会挨拶・趣旨説明に続き、文部科学省初等中等教育局教育課程課・教科調査官の飯塚氏がコーディネーターを務めて進行。高崎商科大学、教授・前田拓生氏の「今なぜSDGsなのか?」何のためのSDGなのか再確認しよう」と題した講演を基に、十二のブレイクアウトルームに分かれてのグループディスカッションを通して、それぞれの立

場から率直に意見を交わしました。参加者アンケートには「これからの持続可能な社会を生きていく子供たちに対し、自分たちは何ができるかを改めて考えさせられた」「普段は求人対応でしか接点のない企業の方と意見交換できて大変新鮮だった」「学校と企業の協力体制をつくり、明るい未来のための方策を皆で考えたい」「SDGsの基本が学べたことで次回以降のセッションがより楽しみなった」などの感想や意見が綴られていました。



渋沢栄一の経営哲学

伊勢崎支部9月例会

九月二十八日(火)、プラザ・アリア(+Zoom)を会場に「伊勢崎支部9月例会」を開催。約四〇年前から渋沢栄一を研究する群馬県立女子大学、名誉教授・片桐庸夫氏を講師に招いて「青天を衝け」渋沢栄一の経営哲学」をテーマにお話しいただきました。

今年の大河ドラマで主人公を務める渋沢栄一。江戸・明治・

大正・昭和、四つの時代を生きて、国のために尽くした足跡や成功の要因などを片桐氏が分かりやすく紹介。よく知られる数多くの起業(五〇〇社以上)のほか、教育や福祉、国際交流などの功績についても解説し、「日本最初の起業家にして日本資本主義の父、時代のプロデューサー、公益の追求者といった渋沢像が浮かび上がる」と語りました。



参加者アンケート

トには「公益の時代に变化している今、このタイミングで渋沢翁の話が聞けたのは大変ありがたい」「これほど偉大な人物とは知らなかった。もっと教育現場でその功績を教えるべき」「挫折をバネに道を切り拓き、生き抜いてきた人間力に感銘」などの感想が綴られていました。

社運を賭けたM&Aの挑戦

桐生支部9月例会



九月二十四日(金)、Zoom

mミーティングにて「桐生支部9月例会」を開催。自動車部品・

用品販売、自動車メンテナンスなどを手掛けるアライ商会(株)、専務取締役・徳井勝行氏(桐生支部)が報告者を務め、「社運を賭けたM&Aの挑戦」伊勢崎進出!そして「」をテーマに自身の経営体験を語りました。

一昨年の五月、M&Aにより伊勢崎市内の同業者の経営を引き継ぎ、本年四月末を持って撤退を余儀なくされるに至った経緯を時系列で説明した徳井氏。「アライ商会」と同等のサービスを提供」「顧客満足度を上げる」「売上確保」などを至上命題に、

引き継ぎ先の立て直しに責任者として奔走したエピソードを語りました。また、今回の経験を糧としながらも「新規出店を諦めたわけではない。今後も攻めの会社づくりを進めたい」との決意を表明しました。

グループ討論は「報告者はどうすべきだったのか?」をテーマに実施。「二年やそこらで組織を変えようと思えるのがそもそも間違い」「目的は何か?社長と専務の情報共有が足りなかった」「皆さんからの叱咤激励を受け、さらに経営者として精進してほしい」など、徳井氏への提言やアドバイスを中心に活発な意見が交わされました。

限りある資源を、次世代へ
株式会社 エステイビー

Stability Topline Business Co.,Ltd.



産業廃棄物収集運搬
産業廃棄物リサイクルの提案
一般貨物自動車運送
塗装プラント清掃

〒379-2123
前橋市山王町1-19-14
TEL 027-212-3312
FAX 027-266-8288
<http://www.s-t-b.jp>

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL <http://kk-sanei.net/>

結ぶ・繋ぐを使命として

富岡安中支部9月例会

富岡安中支部では、九月二十四日(金)、ホテルアミューズ富岡を会場にZoomミー

ティングを併用した支部例会を開催。ゲスト報告者として、食品製造メーカー及び販売店の営業代行サービスを行うタイズ・

ラボ(株)、代表取締役・野中雄也氏を迎えて「結ぶ・繋ぐを使命として」南都社長との出偶いから始まった起業」と題して、

出会いから起業の経緯、今後の展望までを報告していただきました。テーマのとおり野中氏の起業に大きく関わる下仁田納豆・南都社長との出会いはまさに偶然でしたが、その出会いを同社の経営理念「人との絆を大切に、結ぶ・繋ぐ」という使命に昇華させた体験報告は、参加者一人ひとりが自分の人生の縁を振り

返るきっかけにもなりました。

参加者アンケートには「人との縁を改めて考える機会になった。これからも多くの人と出たい」「当たり前のことを当たり前にすること。人生に特効薬はない。まさにその通りだと感じる」といった感想が綴られていました。



バーチャル(風)会社見学③

前橋支部9月例会



前橋支部では九月二十九日(水)、Zoomミーティングを会場に、広報委員会と合同で三回目となるバーチャル(風)会社訪問例会を開催しました。今回の見学先は、前橋市内でカリカリ梅を中心とした食品の製造・販売を行う赤城フーズ(株)、代表取締役・遠山昌子氏(前橋支部)に協力を依頼しました。事前に参加記念品として「カリカリ梅」などが参加者の手元に届けられ、見て・触って・食べ

ながら参加できる新しいスタイルで進行しました。

例会に先立ち、同社にて録画した工場見学の様子(設備や流れの紹介)や商品の説明、さらに同友会ネットワークの活用事例などを見た後、遠山氏から会員間取引の詳細などが紹介されました。

参加者アンケートには「同友会ネットワークで多くのコラボができるのと分かり参考になった」「工場見学の新しい可能性を感じた」「知っているようで知らない会員企業の業務内容を知ることができた」といった感想が記されていました。

会社が良くなる！ 人間関係の築き方

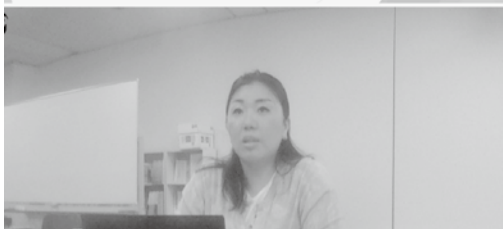
太田支部9月例会

3. NLPってなに？

▶ NLPとは、アメリカで1970年代に始まった心理学

▶ Neuro Linguistic Programming (神経言語プログラミング)の略。

▶ 別名「脳の取り扱い説明書」



太田支部では、九月十七日(金)、Zoomミーティングを会場に支部例会を開催。群馬同友会の各種研修会でメイン講師を務めるNLP Education、代表・

高屋敷奈央氏(前橋支部)が「会社が良くなる！人間関係の築き方」が伝わるコミュニケーション・セッション・プロファイリング」と題して、良い人間関係を築く秘訣を報告しました。

高屋敷氏は、NLPの概要説明に続き、今回取り上げるLAPBプロファイリングを「相手の発言と行動から相手のタイプを知り、どんな考え方をするの

か、どんな言葉がより相手に響くのかを理解するスキル」と紹介。そのうえで、分けられるカテゴリとパターンを説明しました。

報告の最後は、高屋敷氏も実感しているという「コミュニケーションの質が、人生の質を左右する」という言葉が紹介されました。

参加者アンケートには「LAPBプロファイリングを勉強できてよかった」「採用時にNLPパターン分析を取り入れようかと思う」といった感想が綴られていました。

笑顔で「100周年を迎えたい」

沼田・渋川吾妻支部合同9月例会

沼田支部と渋川吾妻支部では、九月二十八日（火）、司鮎を会場に合同例会を開催。(株)ホテル辰巳館、代表取締役・深津卓也氏（沼田支部）が「笑顔で一〇〇周年を迎えたい」クラウドファンディングへの挑戦」と題して、コロナ禍を乗り越える新たな挑戦の軌跡を報告しました。

当日は深津氏に加え、同社の報告後は両支部会員混合のグループ討論を行い、久しぶりに対面で行う討論に加え、普段のメンバーとは違う視点での意見交換ということもあり、いつも以上に盛り上がり、ついに



も増して盛り上がり、ついに「資金調達だけでなく、お客様との繋がりが見えた」「辰巳館の価値を改めて知る機会になった。また泊まりに行きたい」といった感想が綴られていました。

SDGsの本質を理解しよう！

高崎支部9月例会



九月十五日（水）、ビエント高崎を会場に「高崎支部9月例会」を開催。「SDGsの本質を理解しよう！今さら聞けない超入門編」をテーマに、カードゲームを使って学び合いました。講師を務めたのは(株)ミツバ環境ソリューション・神部安希子氏。

カードゲーム「2030SDGs」は、SDGsの十七の目標を達成するために現在から二〇三〇年までの道のりを体験するゲーム。二人一組の各チームが与えられたお金と時間を使ってプロジェクト活動を行い、全チームでのゴール達成を目指しました。

は「ゲームを通して、世界は繋がっている」ことが実感できたのではないかと。そして、私たち一人ひとりの行動が起点になって今日の世界が創り出されている」と語り、身近な食品の選択一つで地球温暖化に繋がっている事例や企業の社会的責任などを紹介しました。

参加者アンケートには「今日の学びをどう日常生活や企業経営に生かすかが大事」「自社の目標だけを見ていては、結果として自社を含む社会全体は良くならない」「十七の目標は単体ではなく密接に関係していることが理解できた」などの感想や意見が綴られていました。

アルミ精密部品の切削加工メーカー

株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2

TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059

URL: <http://www.apm-f.com> E-mail: fuse@apm-f.com今お使いの会計ソフトを
「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!

クラウド予算実績管理ツール



YOJITSU®

<https://yojitsu.net/>同友会
高崎支部会員株式
会社

シスプラ ☎ 0120-638-377

会員企業紹介

訪問 インタビュー

福岡安中支部長



(有)山一製作所

代表取締役 佐藤 茂樹 氏（福岡安中支部所属）

今回は、福岡安中支部長の(有)山一製作所・佐藤社長にお話を伺いました。

▼会社概要

当社は一九七二年に弱電部品の組立専門会社として先代が創業しました。私が代表になったのは一九九二年です。今は主に自動車関連の精密機械加工事業、組立加工・検査業務請負、樹脂成形の金型設計・製作事業、メンテナンスなどを展開しており、従業員数は四十二名（パート含）です。

▼自己紹介

私は生まれも育ちも安中市で、大学卒業後に大手自動車メーカーに就職しました。十年間勤務する中で得た経験や人脈が、今も当社の事業を支える力になっています。先代の体調不



良を機に群馬に戻り、山一製作所に入社しました。数ヶ月は納品業務などを行っていましたが、先代の体調悪化もあり事業を引き継ぐ事になりました。経営は本当に分からない事ばかりで、税理士さんをはじめ周りの方に協力してもらいながら、組織経営の勉強を続けてきました。

趣味は、キャンプやトレッキング、バイクなどアウトドアが中心で、当面の目標は百名山の制覇です。

▼事業再構築補助金

令和二年度予算の「中小企業等事業再構築補助金」が無事に採択されました。新分野への事業展開を計画し準備を進めましたが、想像以上に時間がかかりました。申請経験のある「ものづくり補助金」をベースにしましたが通常の業務後、夜の時間で三週間くらいはかかりました。募集要項の追加や金融機関の書類不備などもありました。これから申請したい方に向けてアドバイスがあるとすれば、身の丈に合った事業構想とストーリーのある計画、コンサルを待つのではなく「一番に申請を出すんだ」という意志と行動力でしょうか。

▼感染防止対策商品について

「除菌剤、Dr. 無敵」ですが、

売上よりも社員への好影響が大きいです。当社は製造業ですから基本的にB to Bです。それが、会社全体でB to Cを知りきつかけとなり、エンドユーザーの顔が見えることが、こんなにも働く上での励みになるんだと実感しました。また、当社のイメージキャラクター「ふじまる」(写真)も除菌剤から発想が生まれました。

▼反響や社内の変化など

補助金関連では、今現在昼食スペースを時間で分けて使用しています。そのスペースの拡充や新規設備の導入があり、労働環境の改善が図れる計画です。

除菌剤の方は、社員も楽しみながら製造・販売までしてくれています。お客様のリアクションを直接肌で感じるのが、やりがいやモチベーション向上に繋がっている様子が見てとれます。さらに、地元の小中学生(新一年生)に携帯サイズの除菌剤を配布することで社会貢献も実現しました。

▼会社・同友会それぞれの展望

会社は一〇年ビジョンを立て、十億円企業を目指しています。コロナの影響はありますが、目立たず地道に進みたいと思います。単年度の目標設定は達成したときに、その達成感から翌

年に気が抜けてしまう事があったため「まだ途中」という気持ちを持ち続ける意味でも良いと思います。

同友会では、若い会員も増えているので、その力が発揮できる支部づくりを目指します。私に限らず支部長を支え、応援してくれる役員が育つ土壌を作りたいです。役員から支部を活性化する事で会全体の活性化に繋がればと思っています。

取材の様子や紙面に載せられなかった質問なども、群馬同友会のHPに掲載予定。顔の見える広報誌を目指して今日もどこかで取材中！



所在地／安中市上間仁田194
連絡先／TEL027-382-0957
URL／<https://www.yamaichi-ss.com/>

会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【手帳と付箋でタスク管理】

夢育カルチャー教室

エフエム群馬などで番組を担当したフリーアナウンサー、須藤ゆみさん（夢育カルチャー教室・代表／高崎支部所属）が28日、高崎市の片岡公民館で付箋や手帳を使ったスケジュール管理法の講座を開き、18人がスケジュールやタスクの管理について学んだ。

須藤さんは結婚や出産の後、産後うつも経験。「自分だけでなく家族の予定管理も必要で、自由がない時期もあった」と振り返った。付箋と手帳を使った予定管理術を知り、やりたいことができるようになったという。

さらに、予定は時間が決まっている「スケジュール」と決まっていない「タスク」に分けられると指摘。「銀行でお金を下ろす」「メールに返事をする」などささいなタスクも付箋に書き、手帳の週間ページに貼るようアドバイスした。

〔9／29付上毛〕

【講義や課外交流で連携】

共愛学園前橋国際大学

伊勢崎興陽高と共愛学園前橋国際大短期大学部（共愛学園前橋国際大学、学長・大森昭生氏／前橋支部所属）は28日、伊勢崎市の同校で高大連携に関する協定を締結した。

協定には、同大短期大学部の出張講義や同高生徒の授業科目、講座への受け入れ、課外活動での交流活動などが盛り込まれている。

大森学長は「社会に開かれた教育が求められる中、生徒のチャレンジを応援したい。学生にとっても学びにつながる」と述べた。斎藤校長は「さまざまな場面でお世話になると思う。連携は生徒の力を伸ばすため非常に有意義」と感謝した。

同大短期大学部の高大連携は今回が初めて。生活学科（子ども学専攻、栄養専攻）を有していることから、「食を科学する系列」「生活と文化を築く系列」など6系列を持つ同校と双方の特色を生かして連携する。

〔9／29付上毛〕

【旅館の避難所運営学ぶ】

（有）秀水園

宿泊施設における福祉避難所の運営について考える「ミニ防災EXPO」が30日、渋川市伊香保の旅館、いかほ秀水園（有）秀水園、取締役社長・飯野由希子氏／渋川吾妻支部所属）で開かれた。同旅館スタッフや県内外から集まった一般参加者ら27人が、グループワークを通じて旅館での避難所運営について理解を深めた。

グループワークは、震度6強の地震を想定して行った。避難者の特徴が記されたカードと館内図を使って発熱者や要配慮者らを誘導するワークショップをしたほか、受け付け対応などを練習した。

〔10／1付上毛〕

【機器管理“見える化”】

（株）メディカルバイオサイエンス

医療機器の保守管理やレンタルを手掛ける（株）メディカルバイオサイエンス（代表取締役・大澤聡氏／太田支部所属）は、医療機器の所在やその機器を使うために必要なメンテナンスの計画などを管理するシステムの提供を始めた。機器の位置情報や管理履歴を「見える化」することで医療機関の負担を減らすとともに、機器を過剰に抱える状況を改善して病院経営の効率化に貢献する。

システム名は「forista SECURE Asset（フォリスタセキュアアセット）」。自転車の盗難対策アプリなどを運営するペダルノート（東京都）と共同開発した。

3年で県内外150施設への導入を目指し、現場の声を

反映させながら機能を追加することを検討している。大澤社長は「システムでつながれば、医療機関の負担を減らして迅速に対応できる。医療機器のプロフェッショナルとして命を守る一助になりたい」としている。

〔10／8付上毛〕

【GIA2021 50組2次審査へ】

起業家発掘プロジェクト「群馬イノベーションアワード（GIA）2021」（上毛新聞社主催、田中仁財団共催）の事務局は8日、1次審査（書類選考）を計50組が通過したと発表した。23日に前橋市の同社で開かれる2次プレゼンテーション審査に進む。コロナ禍に対応するビジネスの創造やモデル転換のアイデアをはじめ、身近な社会課題を情報技術（IT）で解決する事業など幅広いプランが残った。（※以下、会員企業抜粋）

ビジネスプラン部門／一般の部

鳥毛正弘氏・健康労働支援協会（株）エンジョイント、代表取締役／高崎支部所属

山崎将臣氏・（有）山崎製作所（代表取締役／高崎支部所属）スタートアップ部門

三枝孝裕氏・エムラボ（株）（代表取締役／富岡安中支部所属）

〔10／9付上毛〕

【農林中金 農福マッチング】

（株）サイエンズ

農家の労働力不足を解消し、障害者の雇用拡大を促そうと、農林中央金庫前橋支店が農福連携に力を入れている。県農業法人協会と連携したパートナーシップ協定に基づき、生産者と障害者福祉事業所をマッチングさせるなど課題解決を進めている。

本年度は、野菜の生産・加工を手掛ける（株）サイエンズ（代表取締役・竹之内光昭氏／沼田支部所属）と福祉作業所ひまわりの家（沼田市）を結び付けた。同所に通う障害者6、7人が週に2回ほど同社を訪れ、野菜の出荷用段ボール箱を製作する。

サイエンズの竹之内光昭社長は「仕事ぶりは丁寧できれいに仕上がっている」と喜び、「施設利用者の雇用が増えることで、社員は他の作業に時間を割くことができる。社会貢献につながる」と話す。

〔10／16付上毛〕

【ローン相談拠点の開設】

しののめ信用金庫

しののめ信用金庫（理事長・横山慶一氏／富岡安中支部所属）は19日、休日営業の相談拠点として、高崎支店に個人総合相談プラザ高崎「ha na soh（はなそう）」を11月7日に開設すると発表した。

資産運用や各種ローン、相続、年金などに関するニーズに応える。営業は日曜午前10時～午後6時（最終受付は同5時）で完全予約制。

同拠点に合わせ、総社吉岡支店に開設済みの相談拠点について、同6日から名称を個人総合相談プラザ前橋「ha na soh」に変更するほか、営業も現在の土、日曜から土曜のみとする。

〔10／20付上毛〕

【事業所移転】

エムラボ（株）、代表取締役・三枝孝裕氏（富岡安中支部所属）は、この度、下記のとおり事業所を移転しました。

〒370-0061 高崎市天神町23 FUJオフィス1階

【代表取締役社長就任】

兼希工業（株）、専務取締役・細渕敦氏（伊勢崎支部所属）は、この度、「代表取締役社長」に就任しました。

第6回 理事会報告

日時 十月五日(火)

※今回の理事会も同友会事務所
とオンライン併用のハイブ
リッド開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事／田村、町田、戸
塚、杉崎、阿久戸、常任理事／
吉池、提箸、山崎、本多、佐藤、
周藤、佐藤、星野、金井、佐藤、
理事／小林、古澤、高屋敷、瀧澤、
茂原、徳井、齋藤、齋藤、阿久戸、
布施、神保、渡辺、村岡、小鮎、
関口、小坂橋、事務局／阿久澤、
竹内(役員計三十一名)

【議事】

杉崎副代表理事が議長をつと
め、町田代表理事挨拶のもと、
第六回理事会開会。

I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の
案内報告

各組織担当者より、今後の計
画や活動報告等がありました。

2. その他

①第四十九回青年経営者全国交

流会 from 岐阜(第十二分科
会を群馬同友会青年部会が設
営)の報告が山崎青年部会長よ
りありました。

②教育支援協会北関東の「高校
生の学習支援事業」の協力依頼
が吉池共育部会長よりありまし
た。

II. 審議・承認事項

1. 支部長会の開催について
阿久戸副代表理事より、明日
六日に開催する支部長会の趣旨
説明と、各支部正副支部長への
参加依頼がありました。

2. 経営研究集会の役割分担・
プログラム等について

周藤実行委員長より、
二〇二一経営研究集会の役割分
担・プログラム等について提案
があり、これを承認しました。
また、合わせて再度の参加協力
依頼がありました。

3. 新年度の理事選考スケ
ジュールと推薦依頼について

新年度の理事選考スケジュー
ルが確認されるとともに、各組
織へ理事候補者の推薦依頼があ
りました。また、田村代表理事
より、年度開始がスムーズにな

るよう次年度以降は選考スケ
ジュールを見直す考えの説明が
ありました。

4. 入退会者承認と仲間づくり
について

前回理事会以降の入退会者は
なく、会員数は変わらず五三二
名となりました。

5. その他

田村代表理事より、黒岩事務
局長の病氣療養中の処遇、パ
ート社員採用に関する説明があ
り、これを承認しました。

III. 意見交換・その他

1. 意見交換

杉崎副代表理事が進行をつと
め、町田代表理事が総務会で話
し合った内容を報告。当面の間、
事務局が二名体制になることを
踏まえ「事務局の負担軽減」「各
支部・部会・委員会等の自主運
営」などについてグループ討論
を行いました。

2. 第七回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催
することが確認され、議長選出
は前橋支部に依頼しました。

■日時／十一月二日(火)

■会場／同友会事務所

＋ウエブ(併用)

【お知らせ】

九月末より黒岩事務局長
が病氣療養中につき、当面
の間、事務局は二名体制に
なります。会員の皆様にご
不便・ご迷惑をお掛けする
場面もあるかと思ひます
が、何卒ご了承いただだけ
ると幸いです。

群馬中小企業家同友会
理事会・事務局一同

環境を思う、未来を想う あらためて誓う 上武印刷

優れた環境適応性。
より高精細で美しい仕上がり
「水なし印刷」システム
「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有
害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減
します。環境への負荷が格段に少ない
印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要
なだけ」の印刷でムダがなく、環境面
で優れています。また、印刷コストを抑
え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/



部 品 加 工 の 株式会社 マテハン

同 友 会 の 製 造 業 と 連 携 し て
北関東機械加工センターを目指します。

ホームページで仕事の受注が came ました。
好評「部品加工のマテハン」

URL: <http://www.kk-matehan.co.jp/>
E-mail: mth@kk-matehan.co.jp

従業員数 12名
代表取締役 島山 淳
群馬県太田市矢田堀町351-6
TEL 0276(37)4571
FAX 0276(37)4562